

高等学校 令和6年度（2学年用）教科 地理歴史 科目 歴史総合

教科：地理歴史 科目：歴史総合 単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 1組～5組

教科担当者：

使用教科書：（新歴史総合（第一学習社））

教科 地理歴史 の目標：

【知識及び技能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察し、養うとともに、多面的・多角的な考察や深い視野を通して構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い視野を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土や歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、世界とそとの日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成にかかわる近現代の歴史を理解するとともに、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相互の関連や現在のつながりなどに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多角的・多面的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
第1部 歴史の扉 【知識及び技能】 日本や世界の歴史と結びつけ、近現代の大きな変化とかわらせて、十分理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 資料の読み取りにあたっては、表面的な情報にとどまらず、批判的な読み取りと吟味をおこなうことの意味を十分に理解力に身に付けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 知的好奇心をもって積極的に取り組ませる。	・指導事項 ・教材 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 日本や世界の歴史と結びつけ、近現代の大きな変化とかわらせて、十分理解している。 【思考・判断・表現】 資料の読み取りにあたっては、表面的な情報にとどまらず、批判的な読み取りと吟味をおこなうことの意味を十分に理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 知的好奇心をもって積極的に取り組んでいる	○	○	○	2
第2部 第1章 近代化への問い 第1節 18世紀のアジアの繁栄 【知識及び技能】 教科書掲載の一つないし複数の資料を読みとったりまとめたりして、資料を活用する技能を身につけさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 歴史の大きな変化にともなう生活や社会の変容について多面的・多角的に考察し、近代化にかかわる問いを考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 現代の私たちと結びつけながら、課題意識をもって積極的に学習に取り組む関心を持たせる。	・指導事項 ・教材 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 教科書掲載の一つないし複数の資料を読みとったりまとめたりして、資料を活用する技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 歴史の大きな変化にともなう生活や社会の変容について多面的・多角的に考察し、近代化にかかわる問いを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 現代の私たちと結びつけながら、課題意識をもって積極的に学習に取り組んでいる。	○	○	○	6
定期考査			○	○	○	1
第2節 工業化の進展と国民国家の建設 【知識及び技能】 国際商業の展開と、17～18世紀におけるヨーロッパの生活や考え方について十分理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 国際商業の展開がヨーロッパの生活や考え方に与えた影響について多面的・多角的に考察させる。 【学びに向かう力、人間性等】 環境問題や貧困といった今日までつづく国際的課題について、産業革命との関係から積極的に追究させる。	・指導事項 ・教材 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 国際商業の展開と、17～18世紀におけるヨーロッパの生活や考え方について十分理解している。 【思考・判断・表現】 国際商業の展開がヨーロッパの生活や考え方に与えた影響について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 環境問題や貧困といった今日までつづく国際的課題について、産業革命との関係から積極的に追究している。	○	○	○	8
第3節 結びつく世界と日本の開国 【知識及び技能】 当時の世界情勢と、欧米諸国の開港要求に対する清と日本の対応について十分理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 欧米諸国が開港を求めた目的について多面的・多角的に考察し、表現を身に付けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 日本の外交政策や欧米諸国の対応によって東アジアの国際秩序がどのように変化したか、積極的に知ろうとする意識をもたせる。	・指導事項 ・教材 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 ・当時の世界情勢と、欧米諸国の開港要求に対する清と日本の対応について十分理解している。 【思考・判断・表現】 ・欧米諸国が開港を求めた目的について多面的・多角的に考察し、表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本の外交政策や欧米諸国の対応によって東アジアの国際秩序がどのように変化したか、積極的に知ろうとしている。	○	○	○	8
定期考査			○	○	○	1

